

VII 資料・参加者の声

資料1	オンラインでワークショップ「わたしたちのおもてなし」 各班から提案のあった5つのおもてなし案	24
資料2	フォーラム「みんなでつくる『わたしたちのおもてなし』」 グループディスカッション・班別討議のまとめ（ワークシート）	26
資料3	各種アンケート調査結果	
1	フォーラム「みんなでつくる『わたしたちのおもてなし』」（令和3年2月21日開催） 参加者アンケート結果	36
2	おもてなし隊広場アンケート（令和2年9月実施）集計結果（抜粋）	38
3	おもてなし隊広場参加者アンケート集計結果（令和3年2月28日現在）	39

資料1 オンラインでワークショップ「わたしたちのおもてなし」

各班から提案のあった5つのおもてなし案

11月8日開催分

おもてなしタイトル		オールスキルズマップ
1 班	内容説明	<p>○オンライン地図を作る。地図にはどの場所にどのくらい人がいるのかを色分けで表示できるようにする。</p> <p>【のせる内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動販売機の場所 ・会場までの詳細な道（車いすでも通れるのか、ジャリ道なのかなどの情報入り） ・地元のお店 <p>○マップに載せた地元のお店や自動販売機に、地域の特色ある場所をのせた顔出しパネルやフレームが表示できるQRコードを設置し、写真が撮れるようにする</p>
	対 象	観光客、車いす利用などの障害のある方、地元の方々
	魅力・効果	<p>○ 密集度を表示することで、自販機や、会場周辺での密集を避けることができる</p> <p>○ 車いす利用の方々にとって、会場までの経路がわかり易くなる</p> <p>○ QRコードを利用して写真を撮ってポイントをためて地元の店でポイントが利用できる</p> <p>○ 地元の伝統を紹介するPR動画などを見ることができる</p> <p>○ 地元の老舗（しにせ・昔からながく続いて信用のあるお店のこと）を知ってもらえる</p>

おもてなしタイトル		選手に・観光客に・世界中に動画でおもてなし
2 班	内容説明	<p>①選手へは 選手への応援メッセージとして動画や、競技終了後の選手たちに「お疲れさまでした」という意味を込めた動画を作る</p> <p>②観光客、オンラインで動画を見てくれるの方々へは 千葉の魅力や文化について紹介したり、簡単な日本語についてのレクチャー動画を作る</p>
	対 象	選手、観光客、オンラインの動画を見てくれるすべての皆さん
	魅力・効果	選手や観光客その他の皆さんに、おもてなしの気持ちや千葉の魅力をオンラインで伝えられる

おもてなしタイトル		高校の日常生活を動画に！
3 班	内容説明	自分たちで、高校生活の一日を動画にして、世界の人々に見てもらう
	対 象	海外の留学生や、保護者の皆さん
	魅力・効果	<p>①日本に来る留学生が増えており、その留学生や親の方々に安心して日本への留学を目指したり、送り出してもらえる</p> <p>②コロナ対策として、日本の高校で実際に行っているコロナ対策を世界の人々に知ってもらうことで情報を共有し、世界中で協力してコロナに打ち勝つことができる</p>

11月14日開催分

おもてなしタイトル		J K (女子高校生) から学ぶ日本の文化
1 班	内容説明	①衣装付きで箸（はし）の使い方体験 体験で使う箸袋に、千葉の各地のマスコットキャラクターを印刷して渡す ②曲に合わせて和楽器体験 ③コスプレ体験 ④最後にプリクラで写真を撮り、お土産に持って行ってもらう
	対 象	海外からの選手の家族や観光客
	魅力・効果	新しい日本のイメージを発信する

おもてなしタイトル		思いをつなげる扇子（せんす）
2 班	内容説明	①和紙で作った扇子に、外国語で応援メッセージを筆で書いたり、47都道府県の特産品やマスコットキャラクターを載せたものを渡す。 ②扇子は、その使い方をいろいろな言語で書いた説明書をつけて、ボランティアなどに協力してもらい、直接渡す。 ③この説明書には小中学生に協力してもらい絵をかいてもらう。
	対 象	外国の人々
	魅力・効果	①扇子は持ち運びに便利で、特産品なども多く知ってもらえる ②withコロナを考え、扇子を使ってもらうことで、人々が涼しい場所に密集しにくくする ③直接渡すことでコミュニケーションの機会が生じ、特産品をたくさん載せるのでこの絵を見た人々がその場所に行きたくなる ④特産品を載せ、生産者の方々に応援できる

資料2 フォーラム「みんなでつくる『わたしたちのおもてなし』」

グループディスカッション・班別討議のまとめ（ワークシート）

【1班-①】

参加者	1班参加者 16人 (内訳) チーバくんパートナー 2人 高校生 7人 大学生 1人 成人等 4人 学生団体おりがみ 2人
企画名	オールスキルズマップ（ワークショップ提案アイデア）
概要	○オンライン地図を作る。地図にはどの場所にどのくらい人がいるのかを色分けで表示できるようにする。 【載せる内容】 ・自動販売機の場所 ・会場までの詳細な道（車いすでも通れるのか、ジャリ道なのかなどの情報入り） ・地元のお店 ○マップに載せた地元のお店や自動販売機に、地域の特色ある場所をのせた顔出しパネルやフレームが表示できるQRコードを設置し、写真が撮れるようにする。
良いところ	・バリアフリーへの配慮が素晴らしい。様々な人が使えるアイデアが素晴らしい。 ・コロナかで密を避けられる事。地元の老舗では特に地元の人と関われる。顔出しパネル等があると手軽に思い出が作れる。
改善できる ところ	・目が見えない方への配慮をすべきである。もっと様々な人が見える（理解出来る）ようなものが良いと感じる。 ・キャッシュレス化を多用させるべき（特に老舗の店舗）、外国人はキャッシュレスの方が多い。 ・老舗の店舗は、「変化」に対応できてない可能性が高い。変化に対応するべき。 ・公共交通機関の情報を追加するべき（日本人でも分かりづらい）。バリアフリーにもきちんと対応した情報を載せる。 ・ターゲットの明確化。 ・QRコードの説明をきちんとつけるべき（QRコードがなんであるのかを理解していない外国人は多い）。 ・グーグルマップと結合することでより便利になるのではないかな。 ・音声サービスをつける。
海外からの 視点	・どのぐらいの人がいるかというのを集計するのが難しい。車いすと、PR活動が素晴らしい。 ・自販機が母国に無い。好きな飲み物が買えるという情報を教えるべき。便利さを伝えるべき。車いすの方にはきちんと配慮をすべき事である。
追加したい アイデア	・目が見えない方にもわかるように点字を採用する。 ・老舗店舗にキャッシュレスの対応等の提案をする。 ・グーグルマップと対応させる。 ・宗教に配慮した内容を記載する（ハラール対応、お祈り場所等）。 ・公共交通機関の情報も載せるべき。 ・QRコードを知らない外国人も多いので説明をつける（多言語対応にする）。 ・音声サービスをつける。
そのほかの 意見	・パキстанはハラール料理を食べる為、配慮があると助かる。 ・ホテルなどでは礼拝は出来るが、知らない土地では、どこでやるかが問題となってくる。 ・食材やアルコールへの配慮はとても助かる項目である。

【1班-②】

企画名	船橋北高校家庭科部によるおもてなしの提案（動画アワード提案アイデア）
概要	チーバクんと鶴の折り紙をプレゼントし、手作りのポチ袋や太巻き寿司でおもてなしを表現
良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ・もので残る事で思い出に残る。実際に対面で行うことで印象に残る。 ・体験型はとて印象に残る。 ・チーバクンという事で千葉を発信できる。 ・太巻きを各地の料理とコラボさせることでより親しみやすくなる。
改善できる ところ	<ul style="list-style-type: none"> ・おりがみで折ったものを「栞」として活用できるようにする。箸置きなどでもいいかもしれない。 ・太巻きを作る際に、宗教上の配慮をするべき。アレルギー対応も出来たらいいかもしれない。 ・説明をする際に、外国の言葉（簡単なもの）はしっかりと覚えておくべき。英語だけでなく、多言語も取り入れる。 ・水引きに含まれている意味や、どのような用途で使われるかなどの豆知識を紙にまとめて渡してもいいかも。 ・おりがみの鶴に「サイン」「日付」等を書いておくと、相手は嬉しくなるかもしれない。 ・日本語のワンポイントレッスン等を行う。
海外からの 視点	<ul style="list-style-type: none"> ・見るよりも自分でやる事で印象に残る。 ・日本の古き良き文化を教えてもらえることは嬉しい。
追加したい アイデア	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼントとして渡すおりがみの鶴に「サイン」や「日付」を書いて世界に1つしかない特別なものとして思い出の品となる。 ・また、おりがみで「栞」「箸置き」等日常で使えるものを作成する。 ・太巻きを作る際には、宗教やアレルギーに配慮したものとする。 ・説明をする時に英語だけでなく、様々な言語を用いる。
そのほかの 意見	
メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・おもてなしをする側が積極的にコミュニケーションをとっていき事が本当に「おもてなし」となる。 ・千葉の「盆踊り」「よさこい」等の体験イベントを広めていきたい。 ・グリーンツーリズムを広めていきたい。発信と推進を行っていきたい。米農家さんと体験イベントなど出来たら楽しそう。 ・外国の方向けのサイトをもっと多くの方に届けていきたい。

参加者	2班参加者 18人 (内訳) チーバくんパートナー 2人 中学生 4人 高校生 5人 大学生 1人 成人等 4人 学生団体おりがみ 2人
企画名	遠藤なゆさんによるおもてなしの提案(動画アワード提案アイデア)
概要	千葉の郷土料理太巻き祭り寿司でおもてなしをする、という提案で、太巻き祭り寿司でのおもてなしのメリットや具体的な方法などを表現
良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ・思い出に残る体験ができる ・動画そのものがお土産になる
改善できる ところ	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSで料理動画をupすれば、作る過程がわかりやすくなる ・動画には簡単な英語・中国語の字幕をつける
海外からの 視点	<ul style="list-style-type: none"> ・ベジタリアンの方に向けて、何が入っているか表示する ・制作の過程が気になる ・お土産に持ち帰りやすい ・ものより経験を求めている
追加したい アイデア	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜幕張イオンお惣菜として販売する ・材料、巻きすなどの用具、説明(QRコードから動画で作り方がわかる)も一緒に入ったキットとして商品化する→自宅で作れる、楽しめる
そのほかの 意見	

【2班-②】

企画名	選手に・観光客に・世界中に動画でおもてなし（ワークショップ提案アイデア）
概要	①選手へは 選手への応援メッセージとして動画や、競技終了後の選手たちに「お疲れさまでした」という意味を込めた動画を作る ②観光客、オンラインで動画を見てくれる方々へは 千葉の魅力や文化について紹介したり、簡単な日本語についてのレクチャー動画を作る
良いところ	・動画なのでコロナ禍でもたくさんの人に共有できる ・字幕などで多言語に対応できる
改善できる ところ	・どこで動画を公開するのかわからない →県庁や商業施設の前、千葉県のオリパラ会場で撮影、事前キャンプなど
海外からの 視点	・国によって普及しているSNSが異なる →発信したい国に向けて戦略を立てる
追加したい アイデア	・イオンモールには大きなモニターやスクリーンがあるのでそこで動画を流す、成田空港も候補 ・千葉の人にも知名度を上げる
そのほかの 意見	・丁寧なおもてなしはオーストラリア人には向いてない、気楽な友達になりたい雰囲気を出す
メモ	

【3班-①】

参加者	3班参加者 19人 (内訳) チーバくんパートナー 3人 中学生 2人 高校生 7人 大学生 2人 成人等 3人 学生団体おりがみ 2人
企画名	高校生の日常生活を動画に！(ワークショップ提案アイデア)
概要	自分たちで、高校生活の一日を動画にして、世界の人々に見てもらう
良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の心配が多い中、コロナ対策の様子を発信できるのはとても良いことだ ・動画だと字幕をつけれるから見返しもできるし調べながらや会話が難しい人も理解できる
改善できる ところ	<ul style="list-style-type: none"> ・動画とるために設定した場でなく、休み時間の様子や、日本の学校行事の様子も取り込んだ動画にした ・お昼の様子を取り入れたい(お弁当比較や給食、購買、購買代わりに自販機など)
海外からの 視点	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の学校はとてもきれい！(海外では実は掃除週1とか？) ・給食は海外では珍しい！ ・先生も授業に遅れてくる ・食の違いは大きな違いだから食事について入れたらどうか ・たくさんの国の挨拶や国旗なども入れられたらよい
追加したい アイデア	<ul style="list-style-type: none"> ・通学中の様子も加えたい (電車に乗っている様子やコンビニによる様子、友達との登校姿など) ・楽しい高校生活のアピール、等身大で楽しんでいる様子を載せたい
そのほかの 意見	<ul style="list-style-type: none"> ・日本にとっての当たり前を当たり前と思わず、感謝の気持ちを添えながら表せたら良いのではないか ・観光目線と、日本で実際に生活するのと一口に動画で発信といっても切り口がたくさんある

【3班-②】

企画名	「暁の星」の皆さんによるおもてなしの提案（動画アワード提案アイデア）
概要	アイデア案 自分たちで習った英語を使って、観光案内や配布物を渡しておもてなし
良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの英語を使うという点がよい。机上の勉強だけでなく、実際にみにつく ・実際に物を持ち帰ることでそれ自体が日本にきた思い出の品となる
改善できる ところ	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットに載せるべき内容は精査して、分厚く、かつ内容が難しくならないようにすべきだ ・パンフレットにQRコードを貼り付けたり、YouTubeのリンクや英語で書かれたHPのリンクにアクセスできるようにしたらよい
海外からの 視点	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の敬語が難しくよくわからない ・民族衣装などを着ながら英語で話したら印象に残るのではないだろうか ・日頃の生活では見ている目線や日本人特有の謙遜などシャイな部分もあるかもしれないが、人から見てどうでもよさげなところも積極的にアピールしていったほうがよい
追加したい アイデア	<ul style="list-style-type: none"> ・渡すときに和柄の巾着でまとめて配るような形に出来たらよい ・英語とカタカナは似ているという意見があったから、そこに触れた物を作れたらいいのではないか
そのほかの 意見	<ul style="list-style-type: none"> ・よく日本人は生きた英語を使えていないといわれるから、まずは簡単な英語や、世界の言語での挨拶を覚えていくなど、簡単な挑戦から始めていけたらよいのではないか

メモ	
----	--

参加者	4班参加者 18人 (内訳) チーバくんパートナー 2人 高校生 9人 大学生 1人 成人等 4人 学生団体おりがみ 2人
企画名	JK(女子高校生)から学ぶ日本の文化(ワークショップ提案アイデア)
概要	①衣装付きで箸(はし)の使い方体験 体験で使う箸袋に、千葉の各地のマスコットキャラクターを印刷して渡す ②曲に合わせて和楽器体験 ③コスプレ体験 ④最後にプリクラで写真を撮り、お土産に持って行ってもらう
良いところ	①衣装つきでの箸の使い方体験:主体的にできる ②おりがみ体験(和楽器体験は難しいため):持ち帰れる ③コスプレ体験:アニメなどは海外で人気なので興味持ってもらえそう ④プリクラ体験:女子高生の日常を体験できる
改善できる ところ	①について ・初めての外国人は使いにくい ・割り箸独特の「匂い」が嫌な人もいるかも ②について ・作り方を忘れたら持ち帰った後に作ることができない ④について ・ブースにプリクラ機を用意する費用と労力がかかる (和楽器体験について:用意が難しい、専門知識が必要)
海外からの 視点	①について ・箸の使い方がわからないので詳しい説明が必要 ・海外でも箸を使う国はあるが使い方の違いなど興味深い ・中国ではお弁当の文化がないので珍しい ③について ・コスプレだけでなく伝統的な衣装も着てみたい
追加したい アイデア	①について ・豆とこんにやくを用意し、20秒間でいくつ掴めるかなどゲーム性を追加し駄菓子などの景品も用意する →主体的に取り組める、難しくても楽しめる ・箸袋には外国人の名前を平仮名で記載(千葉県のカラクターをつけるという案から変更) ②について ・紙飛行機を作り飛ばすゲーム ・また作ってもらう、思い出してもらうために作り方のレシピも持ち帰ってもらう ③について ・コスプレをするだけでなく、鑑賞もする ④について ・プリクラ機ではなくチェキやプリンターを利用して手軽に行う ・スマホで撮影するがプリクラのポーズを教える
そのほかの 意見	

【4班-②】

企画名	前島万葉さんによるおもてなしの提案（動画アワード提案アイデア）
概要	QRコードを使って様々な言語での交通案内をバスでも行おうという提案
良いところ	・英語だけでなく最大39言語で多くの人がわかる
改善できる ところ	・QRコードが何を示しているかの説明がないとわからない ・バス内だけではわかりにくい ・視覚障害者は使えない
海外からの 視点	・バスに乗るときバス停の場所について困ったり間違えることがあるのでQRコードがあると助かる ・バスの乗降場所がわかりにくいことが多い ・バス停の看板が読みにくい ・英語だけでなく多言語であるところが良い
追加したい アイデア	<p>【掲示する場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時刻表 ・バス車内の椅子の前（バス走行中でも見ることができる場所） ・時刻表 ・駅や他の交通機関（バスに乗る前にも見ることができる） <p>【読み取った後表示する内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・付近のおすすめスポット ・時間を潰せる場所 ・音声案内（移動中ずっとスマホを見ることを避ける→危険防止、バス酔い防止） ・ルートを表示する ・→日本人でも使えるようにする（QRコードへの意識が変わる） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・QRコードの周りにQRコードが何を示すのか説明をつける ・視覚障害の方でも利用できるよう手で触ってQRコードの位置がわかるような工夫
そのほかの 意見	・アジア系の人が多いのでアジア系の言語での案内は必要
メモ	

【5班-①】

参加者	5班参加者 22人 (内訳) チーバくんパートナー 2人 中学生 5人 高校生 7人 大学生 1人 成人等 5人 学生団体おりがみ 2人
企画名	思いをつなげる扇子(ワークショップ提案アイデア)
概要	和紙で作った扇子に、外国語で応援メッセージを筆で書いたり、47都道府県の特産品やマスコットキャラクターをのせたものを渡す。 扇子は、その使い方をいろいろな言語で書いた説明書をつけて、ボランティアなどに協力してもらい、直接渡す。 この説明書には小中学生に協力してもらい絵をかいてもらう。
良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ・日本文化である扇子・和紙 ・手作り体験 ・イラストを書くこと
改善できる ところ	<ul style="list-style-type: none"> ・実用性には難あり?
海外からの 視点	<ul style="list-style-type: none"> ・文化、宗教によって色のイメージが違うから注意 ・他にも荷物があるので、ミニサイズのほうがいいのでは? ・イラストにアニメ要素があると嬉しい ・台湾では街で持ち歩いている人はいない。手持ち扇風機が多い
追加したい アイデア	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニサイズでつくる ・いろんな色を用意する ・イラストは外国の方も書けるようなブースを用意する
そのほかの 意見	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクケースもいいのでは? ・扇子はたためるのでサイズは小さめではある

【5班-②】

企画名	中島悠斗さんによるおもてなしの提案（動画アワード提案アイデア）
概要	一目でわかる天気予報サポートシート
良いところ	・イラスト、色分けいい
改善できる ところ	・紙媒体の限界 ・漢字表記改善 ・主要都市以外の天気の計測の方法 ・季節ごとの特徴いれるといいのでは？（夏：熱中症・湿度高）
海外からの 視点	・その他の情報いれるべき(内容は「追加したいアイデア」に！)
追加したい アイデア	・アプリ・ウェブサイト化 ・天気の詳細情報（季節性の特徴、主要都市以外、摂氏・華氏） ・天気以外の情報付与（特産品、おすすめアプリまとめ） ・機能付与（漢字表記・言語）
そのほかの 意見	・アプリはURLをのせるなど、サイトからも接続できるといい ・他サイトまとめ

メモ	
----	--

資料3-1 フォーラム「みんなで作る『わたしたちのおもてなし』」(令和3年2月21日開催)

参加者アンケート結果

令和3年2月26日現在 回答総数 50名

あなたの年代を教えてください。		回答数	比率(%)
中学生の年代		8	16.0
高校生の年代		16	32.0
大学生の年代		11	22.0
大学生より上の年代		15	30.0
フォーラムに参加した目的についておしえてください。(複数回答可)		回答数	比率(%)
動画アワードの表彰式に出席のため		7	14.0
動画アワードの応募作品に興味があった		1	2.0
フォーラムで「おもてなし活動」のことを知りたかった		7	14.0
オリンピック・パラリンピックでおもてなし活動に参加したいから		14	28.0
フォーラムに参加する外国人や、様々な年代の人と交流をしたかった		18	36.0
その他		1	2.0
フォーラムに参加して全体的な感想はいかがでしたか。		回答数	比率(%)
満足		33	66.0
やや満足		15	30.0
どちらともいえない		2	4.0
やや不満		0	0.0
不満		0	0.0
おもてなし動画アワード2020の表彰式はいかがでしたか。		回答数	比率(%)
大変よかった		31	62.0
まあよかった		15	30.0
どちらともいえない		4	8.0
あまりよくなかった		0	0.0
全くよくなかった		0	0.0
グループディスカッションについてはいかがでしたか。		回答数	比率(%)
大変よかった		34	68.0
まあよかった		12	24.0
どちらともいえない		4	8.0
あまりよくなかった		0	0.0
全くよくなかった		0	0.0

おもてなし動画アワード2020の表彰式について「良かった点」、「悪かった点」、「こうしたらよかった」というご意見などがあればお願いします。

- ・素晴らしい完成度だったです！
- ・たくさんの素晴らしい観点から聞けるようになりました。ありがとうございました。
- ・表彰されなかった作品も観たい。
- ・作成者のお話を聞いたのが良かったです！
- ・コロナ禍での表彰式でしたがオンラインという形でも表彰式を行えた事が何より良かったのではないのかと思いました！表彰された皆さんおめでとうございます！
- ・オンラインの開催ながらも動画制作者のお話を聞くことができ、企画の面についての参考となりました。
- ・若い方のアイデアを事前キャンプ受け入れ自治体などに共有できると素晴らしいホストタウン運営につながると思います。
- ・受賞者全員のインタビューを最後までしっかりと聞きたかった
- ・初めてこの活動参加したのは、とても有意義と思います。
- ・高校生の母国への理解を高めるだけでなく、外国人の日本に対する理解も高めることもできます。
- ・表彰なので、具体的に”どの項目で”“どういう点数がついたのか”が知りたかったです。点数を明示しないせよ評価観点が明らかであるべきだと感じました。
- ・実際に賞状があってよかったと思います。表彰された方全員の意見が聞ければよかったと思います。
- ・コロナ時期で、こういう風のできるのは良かった。

グループディスカッションについて「良かった点」、「悪かった点」、「こうしたらよかった」というご意見などがあればお願いします。

- ・学生さんのファシリテーションの一生懸命さが良かった！
- ・いろんな人からの意見がたくさん聞けて楽しかったです。
- ・外国人の方も含めて様々な視点からの意見を知ることが出来た。
- ・発言しても他のメンバーがミュートになっているため、反応がなく、心細かった。次回は全員マイクをオンにしておき、相槌を打ってもらえるとより発言しやすい環境になると思った。
- ・話を聞いてメモを取ることは大切だと思いますが、それぞれの意見の要点をチャットに入れておくことで、後で整理し易くなるのではないかと思います。
- ・様々な年代の方そして外国の方と交流する事が出来てとても嬉しく思います。
- ・多国籍の方との触れあいは中々出来ないことなのでとても貴重な体験でした！
- ・1つのグループでの話し合いも良いですが、他のグループの方々の意見も直接聞きたかったです。
- ・面白かったです、皆さんとコミュニケーションできて、私の意見を採用することができてとても嬉しかったです。
- ・ファシリテーターの方が円滑に会議を進めてくださってとても良かった。（5班）外国の方の意見を聞きながら議論をできた点もよかったと思う。
- ・進行で大変でしたが、おりがみの皆さんがフォローしてくださったので助かりました。進行は初めてだったので、勉強になりました。皆さん意見を出して下さってよかったですが、自分から進んでというのが難しい方もいたので、その辺のやり方がうまくいけばよいなと思いました。時間が限られていたので、参加する方に分量(何分くらいなど)を説明しておいても良かったと思いました。たくさんのアイデアが出てとても良かったです。
- ・みなさんが積極的に意見を出していて、様々な話を聞くことができて良かったです。次に参加する機会があれば、自分の意見をもっと伝えたいと思います。ありがとうございました。
- ・チーバ君パートナーの外国人の方の率直な意見が聞けて勉強になりました。

資料3-2 おもてなし隊広場アンケート（令和2年9月実施）集計結果（抜粋）

令和2年9月30日現在 回答総数 22名

あなたがLINEのほかによく使う交流サイトや友だちとの連絡方法にはどんなものがありますか。		回答数	比率(%)
ツイッター		8	36.4
フェイスブック		0	0.0
インスタグラム		14	63.6
メール（ショートメッセージを含む）		7	31.8
その他		2	9.1
あなたがおもてなし隊広場に友だち追加（参加）した動機・理由などを教えてください。（複数回答可）		回答数	比率(%)
オリンピック・パラリンピックのボランティア情報を知りたかった		14	63.6
オリンピック・パラリンピックのボランティア活動・おもてなし活動に参加したかった		21	95.5
スタッフとしておもてなし隊の活動に参加したかった		9	40.9
いろいろな友だちや違う学校・年代の人と交流したり一緒に活動がしたかった		8	36.4
自分たちで考えたアイデアなどを実現したかった		2	9.1
友だちにさそわれた		1	4.5
先生にすすめられた		0	0.0
その他		1	4.5
おもてなし隊広場に友だち追加（参加）してみたの感想はどうでしたか？		回答数	比率(%)
とても満足している		6	27.3
まあまあ満足している		9	40.9
どちらともいえない		6	27.3
ちょっと不満だ		0	0.0
とても不満だ		1	4.5

参加しての感想を教えてください。（回答しなくても結構です）《抜粋》

- ・いろんなことが知れて楽しい。
- ・楽しい企画がたくさんあって楽しいし、オンラインミーティングにも参加することが出来た！
- ・zoomなどで行われるミーティングはネット環境がよくなくてはいけないし、参加がむずかしい
- ・身近な大学生の方々がメインとなって運営されており、親しみやすさを感じる。
- ・主体的で積極的な活動を頻繁に行っておられるため参加できる機会が多い。

*このアンケートは、主として広場参加者が利用する交流サイトの現状や、広場に参加した目的などを調査する目的で実施しました。

資料3-3 おもてなし隊広場参加者アンケート集計結果（令和3年2月28日現在）

令和3年2月28日現在 回答総数 165名

Q1 あなたの学校について教えてください。		回答数	比率(%)
高等学校		124	75.2
特別支援学校		1	0.6
中学校		30	18.2
専門学校		2	1.2
中高一貫校		1	0.6
大学		1	0.6
無回答		6	3.6
Q2 あなたの学校の所在地について教えてください。		回答数	比率(%)
葛南地域（市川、船橋、習志野、八千代、浦安）		35	21.2
東葛飾地域（松戸、野田、柏、流山、我孫子、鎌ヶ谷）		20	12.1
北総地域（銚子、成田、佐倉、旭、四街道、八街、印西、富里、匝瑳、印旛郡、香取郡）		23	13.9
東上総地域（茂原、東金、勝浦、山武、いすみ、大網白里、山武郡、長生郡、夷隅郡）		9	5.5
南房総地域（館山、木更津、市原、鴨川、君津、富津、袖ヶ浦、南房総、安房郡）		13	7.9
千葉市		61	37.0
無回答		4	2.4
Q3 あなたはボランティア活動に参加したことがありますか。		回答数	比率(%)
ある		80	48.5
ない		85	51.5
Q4 東京2020オリンピック・パラリンピックに興味がありますか。		回答数	比率(%)
興味がある		142	86.1
興味がない		6	3.6
どちらともいえない		17	10.3
Q5 あなたは2020ちばおもてなし隊について知っていましたか。		回答数	比率(%)
知っていた		64	38.8
知らなかった		101	61.2
Q6 オリンピック・パラリンピックのボランティア活動やおもてなし活動に参加したいですか。		回答数	比率(%)
参加したい		146	88.5
参加したくない		1	0.6
どちらともいえない		17	10.3

*このアンケートは、おもてなし隊広場に「友だち追加」をした時に、任意で学校種、地域、ボランティアやオリンピック・パラリンピックへの関心度を調査するために実施しています。

*令和3年2月末現在の友だち追加数は246人で、そのうち165人の方から回答を頂きました。